

＝ 平成21年第 1 回定例会 (H21.03.02~03.24) ＝



平成 21 年・第 1 会定例会は、平成 21 年 3 月 2 日～24 日までの 23 日間の会期で開催されました。

▼市長提案理由では、百年に一度と言われる経済危機の中で、国は平成 20 年度から 21 年度にかけて、切れ目なく連続的に「生活対策」及び「生活防衛のための緊急対策」を地方公共団体と連携し、速やか円滑に実施すると示しました。▼当市としても、積極的に経済対策を実施する為、一般会計の普通建設事業費を、平成 20 年度当初予算に比べ 9.6%、2 億 2,631 万 3 千円を増額すると示しました。

▼その結果、2 月補正の地域活性化・生活対策臨時交付金事業 4 億 4,300 万円と合わせた総額では、昨年比 28%増となるものであります。▼また、雇用対策として、地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者等を雇い入れ雇用機会を創出する「ふるさと雇用再生特別交付金事業」や、民間企業・組合等に事業を委託して、非正規労働者・中高年齢者等の一時的な雇用・就業機会の創出を行う「緊急雇用創出事業」に、積極的に取り組むとしました。▼また国では、生活者の暮らしの安心や地方の底力の発揮に向けた事業が出来るように、地方交付税を 1 兆円増額して「地域雇用創出推進費」や医師確保対策・緊急医療等の充実など、医療・少子化対策経費を充実させる事を示しました。

▼平成 21 年度当初予算は、このような状況を踏まえ、当市においても、最上位計画である第 1 次総合計画の実施初年度となる事から、計画の実施に向けて積極的に取り組んだ結果、一般会計では、286 億 7 千万円、前年度対比 11 億円、4%増の予算規模となり、13 の特別会計及び企業会計の合計で、215 億 7,699 万 6 千円、総額 502 億 4,699 万 6 千円の予算規模となったと説明しました。▼そして総合計画に基づき、その基本テーマを「人が輝く交流体感都市」と定め、「人口減少化における持続可能なまちづくり」を目標に掲げ、限られた資源を有効に活用し、重点的かつ戦略的に各施策に取り組むこととし 7 つの重点プロジェクトを立ち上げ事業展開すると示しました。

▼今議会では、代表質問(会派)5名、一般質問14名、計19名の議員が立ち、市政や議案に対する質疑・質問が行われ、活発な議論が交わされました。

▼私は 6 日に代表質問で登壇し、市政全般について質問をいたしました。

▼今回は当初議会なので、平成 21 年度・新予算を重点に、その内容の概ねを皆様にご報告致します。



＝ 平成 21 年度・当初予算規模

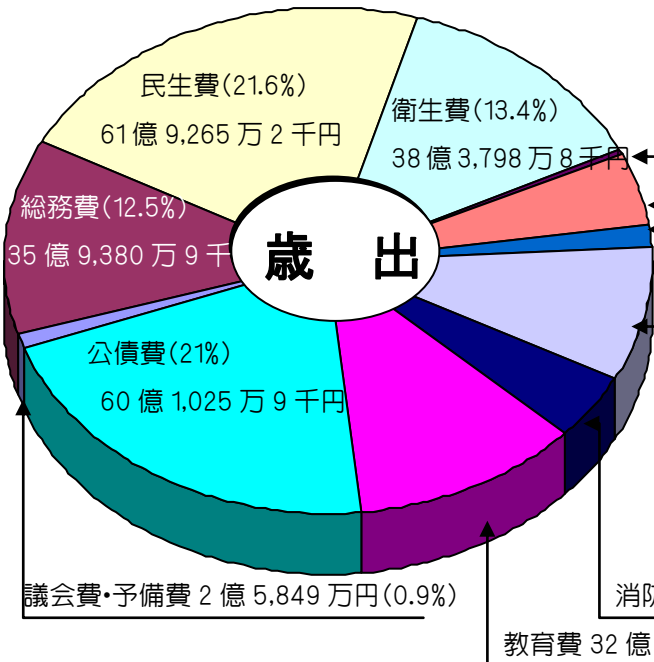
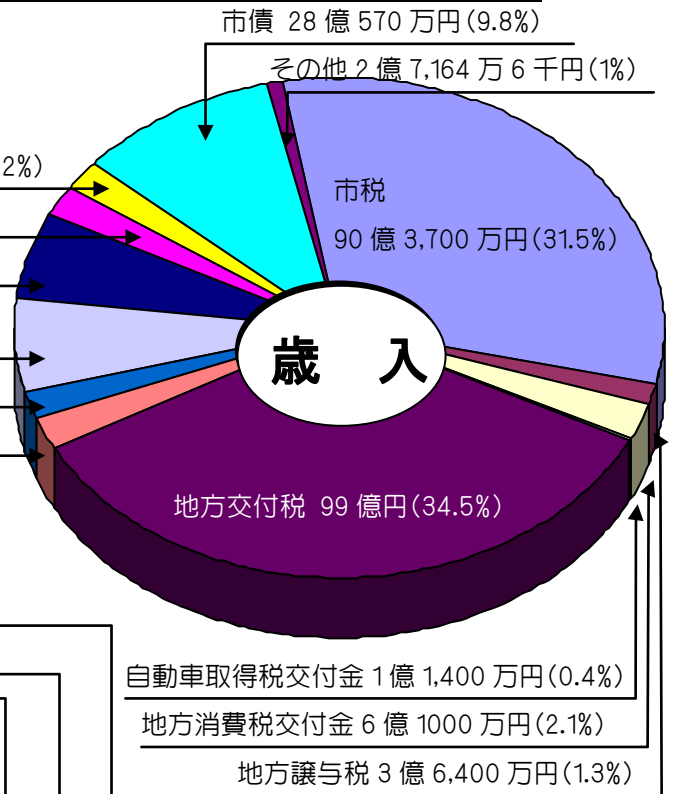
(単位:千円、%)

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	増 減 額	伸び率
■一般会計	27,570,000	28,670,000	1,100,000	4.0
■特別会計(13 会計)	19,944,438	18,259,607	△1,684,831	△8.4
■企業会計(水道事業会計)	3,809,803	3,317,389	△492,414	△12.9
合 計	51,324,241	50,246,996	△1,077,245	△2.1

平成21年度・一般会計当初予算

286億7千万円

諸収入 5億7,334万4千円(2%)
 繰入金 5億6,391万2千円(2%)
 県支出金 15億9,072万1千円(5.6%)
 国庫支出金 17億8,035万7千円(6.2%)
 使用手数料 4億3,685万円(1.5%)
 分担負担金 6億2,246万9千円(2.2%)



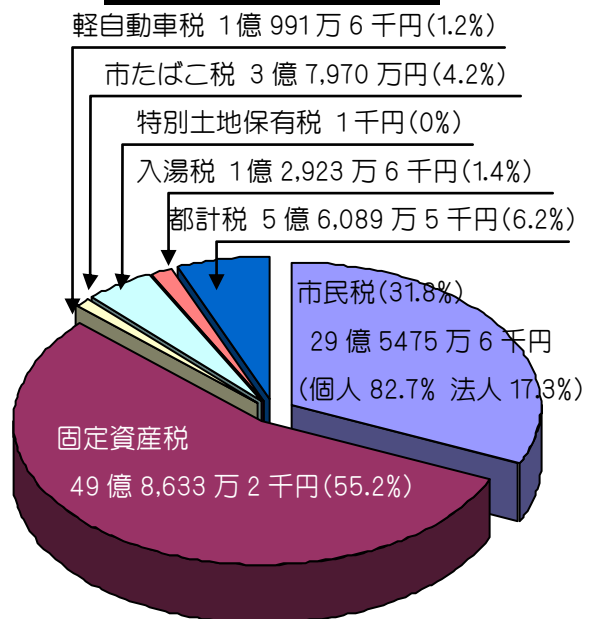
主な歳入(収入)項目の前年度対比

(単位…千円)

	H20年度	H21年度	比較	伸率
市税	9,219,000	9,037,000	△182,000	△2.0
地方譲与税	374,000	364,000	△10,000	△2.7
地方消費税交付金	610,000	610,000	0	0
自動車取得税交付	180,000	114,000	△66,000	△36.7
地方交付税	9,670,000	9,900,000	230,000	2.4
国庫支出金	1,707,606	1,780,357	72,751	4.3
県支出金	1,660,907	1,590,721	△70,186	△4.2
繰入金	159,136	563,913	404,777	254.4
市債(借金)	2,074,800	2,805,700	730,900	35.2
その他	1,914,551	1,904,309	△10,242	△0.5
歳入合計	27,570,000	28,670,000	1,100,000	4.0

平成21年度・市税内訳

90億3,700万円



I.協働のまちづくりプロジェクト		(単位:千円)	事業費	担当課
広報・公聴活動充実費	ケーブルテレビ番組作成・加入促進・自主放送番組の充実		10,202	情報政策課
地域づくり協働推進	まちづくり条例、地域づくりコーディネーター設置		4,200	男女参画課
協働のまちづくり推進	市民団体・NPO等の提案実践事業に助成		6,000	〃
地域の底力向上支援	地域づくり協議会に予算と権限(4 地域協議会 100 万円)		4,000	〃
コミュニティ施設整備	千野町コミュニティ施設整備		10,730	生涯学習課
公民館管理運営費	22 公民館・公民館運営会議等の出席負担金(110 万円)		130,537	〃
公民館運営活動費	公民館における自主活動に対する助成		23,000	〃
町会区長会事務費	世帯割額 90 円→100 円(258 万円の増)		52,674	総務課
賦課徴収事務費	滞納整理管理システム導入事業		15,098	税務課
シルバー人材センター	シルバー人材センター運営補助		16,590	高齢者支援
II.郷土に誇りと愛着を持つひとづくりプロジェクト				
学校教育振興総務費	基礎学力調査事業…対象学年と教科拡大(小 4.5.6・中 1.2) 学校経営アドバイザーの設置 特別支援教育支援員の配置 10 人→20 人増ほか		34,828	子供教育課
理科教育等設備費	新学習指導要領理科教材購入(小 6,364 円、中 2,670 円)		9,034	〃
英語指導助手推進事業	外国人外国語指導助手配置(H20.1 人→H21.3 人)		12,336	〃
学校図書整備費	小(260 万円増 1 校当たり 40 万円)中(90 万円増 1 校当たり 40 万円)		8,800	〃
朝日中学校建設事業費	工事監理・建設工事・外溝工事・備品購入費(H19～H21 年度)		1,148,384	〃
小・中学校管理運営費	小(全 13 校…2 億 3,770 万円)中(全 9 校…1 億 6,700 万円)		404,700	〃
学校給食運営費	給食センターは田鶴浜、能登島地区・他は各学校給食施設		263,522	〃
スクールバス運行管理	小(有磯 2、北星 2、田鶴浜 4、中島 7、能登島 6 路線) 中(朝日 1、能登島 6 路線)スクールバス購入(走行 25 万km)		79,474	〃
山びこ荘費	ふれあいセンター山びこ荘管理運営(年間利用…4,875 人)		26,617	生涯学習課
サンビーム日和ヶ丘費	サンビーム日和ヶ丘に係る維持管理、事業費		20,168	生涯学習課
能登島ガラス美術館費	(財)能登島ガラス美術館振興財団指定管理委託 施設管理、現代のガラスアート展、めがねとびん展、 カルチャパーク管理運営費		68,069	文化振興課
七尾美術館費	(財)七尾美術館指定管理委託、長谷川等伯展、山下 清展 2009 イタリアボローニャ国際絵本原本展		89,703	〃
中島文化センター費	文化センター管理費、演劇のまち振興事業団事業費、 演劇のまち振興事業費		55,684	〃
文化振興事業費	アンサンブル金沢公演事業、演劇のまち活性化事業、 能登演劇堂ロングラン公演、等伯生誕地・没後 400 年記念 能楽囃子大倉流・大倉正之助太鼓実演事業		33,566	〃
文化財保護施設管理費	文化財資料展示館、城史資料館・懐古館、能登国分寺、 祭り会館、蝦夷穴歴史センター、明治の館公開事業、		27,085	文化財課
埋蔵文化財発掘調査	市内遺跡発掘調査、花園上田遺跡発掘調査、		20,050	〃

	八幡・千野遺跡群発掘調査、七尾城跡調査・パンフレット		
体育館管理運営費	総合市民体育館、城山体育館、田鶴浜屋内体育施設等、中島体育館、みなとふれあいスポーツセンター	67,929	スポーツ振興
図書館管理費	4 図書館管理費及び図書購入費の増	134,575	図書館

Ⅲ.交流を軸とした地域経済活性化プロジェクト

和倉温泉旅館組合支援	組織連携と企画調整力の強化運営支援	18,259	観光交流課
伝統的イベント活用振興	青柏祭でか山、石崎奉燈祭、向田火祭、お熊甲祭、七尾城	12,614	〃
地域イベント振興事業	モンレージャズ、YOSAKOIソーラン日本海、花嫁のれん展	2,500	〃
観光施設管理運営費	いいPARK 七尾、中島レクリエーション施設、中島オートキャンプ塩津海水浴場、赤倉山施設、能登島カンパーク・マリナーパークひよっこり温泉、中島源泉施設、和倉観光会館、中島観光など	67,135	〃
和倉温泉誘客事業	誘客支援費補助…首都圏、関西圏、中京圏誘客活動展開	48,294	〃
和倉温泉まちづくり事業	弁天崎公園、総湯前広場及び市道等整備	186,500	産業政策課
和倉港和倉駅線整備	道路拡幅、電線類地中化等調査…L=650m	11,250	〃
ポートセールス事業	食祭市場賑わい創出、水産基地マーケティング調査	11,330	〃
七尾美術館費	総務費、美術館費(長谷川等伯展、山下清展、ボローニャ展)	126,565	文化振興課
和倉港整備事業	物揚場整備(L=60m)	48,000	土木課
府中七尾駅線整備事業	シンボルロード用地購入補償費(L=183m W=18m) 桧物・御祓町	18,575	〃
川原松百線整備事業	小島工区(上部工)	47,925	〃

Ⅳ.安全・安心なまちづくりプロジェクト

公立保育所運営費	8 園(定員 860 人)…保育費、特別保育事業費	986,665	子育て支援
公立保育所整備事業	耐震診断及び補強計画(袖ヶ江保育園)	4,410	〃
私立保育所運営費	14 園(定員 1,515 人)…保育費、特別保育事業費、補助費	1,324,064	〃
私立保育所整備事業	耐震診断補助(あさひ、やまと、本宮)、施設整備(七尾みなど)、施設改修補助(和倉、やまと)	10,865	〃
放課後児童クラブ事業	小丸山、山王、高階、徳田、石崎、和倉、天神山、東湊、北星よつば、七尾みなど、有磯、田鶴浜、中島、能登島	56,324	〃
児童手当支給事業	対象…出生から小学校 6 年生終了前 支給月額…第 1 子 5,000 円、第 3 子以降 10,000 円 3 歳未満 10,000 円	406,777	〃
児童扶養手当支給事業	支給対象…母子家庭等で 18 歳までの児童を扶養している母、養育者 支給月額…第 1 子 全額支給 41,720 円、一部支給 9,850 円～41,710 円 第 2 子 全額、一部支給共に 5,000 円加算 第 3 子 全額、一部支給共に 3,000 円加算	165,386	〃
子供医療助成事業	子供(0～12 歳)に係る医療費窓口支払金助成(保険適用分) 対象…就学前の 3 月末日までの通院、入院等医療費、小学校就学時から 12 歳到達の 3 月末日までの入院等に係る医療費(児童医療) 補助率…県 1/2(入院は 0 歳児～小学校就学前、通院は 0 歳児～3 歳児) ※子供医療無料化の完全実施 月額 1,000 円負担の廃止	83,894	〃

後期高齢者医療事業	保険事業費、療養等給付負担金、市負担分	660,218	保 険 課
国保特別会計繰出金	低所得世帯に対する保険税軽減相当額の繰出など	260,489	〃
国保・保険税の減税	1世帯当たり(平均)減税額 15,700 円/年 1個人当たり(平均)減税額 9,000 円/年	140,000	〃
介護保険特別会計繰出金	介護保険給付サービス費用に対する公費負担	939,271	高齢者支援
ねんりんピック石川 2010	大会開催準備事業費(推進室の設置、実行委員会組織設立)	3,230	〃
母子健康診査事業	妊産婦健康診査、乳児健康診査、保健指導・家庭訪問、 ※妊婦検診の無料化…5回→14回(9回増)、など	39,667	健康推進課
障害者自立支援給付	介護給付費、訓練等給付費、特別給付費、障害児補装具	657,035	福 祉 課
障害者医療等助成事業	更生医療費、心身障害者(児)医療費(県単、市単)	215,325	〃
障害者地域支援事業	社会参加促進、日常生活用具給付、居宅生活支援、センター	74,916	〃
七鹿広域圏分担金	清掃(RDF)費、ごみ処理費、し尿処理費、起債償還金	1,484,790	環境安全課
七鹿広域圏分担金	常備消防経常費、消防団運営費、消防施設費、起債償還	1,097,062	〃
ごみ処理対策費	粗大ごみ処理、不法投棄防止対策、一般ごみ収集運搬費	151,517	〃
防災行政無線整備事業	無線の一元化(旧1市3町)、デジタル方式への調査等	13,121	〃
都市マスタープラン策定	新たな都市計画(区域含む)に向けた現状分析、課題整理	3,500	都市整備課
街並み景観形成推進	市民の景観への意識醸成や景観づくりへの普及啓発	2,578	〃
橋りょう長寿命化事業	市道に架かっている橋梁の点検計画策定(点検69、計画49)	16,000	土 木 課
地方特定道路整備事業	矢田郷81号線(L=750m測量設計)和倉2号線(L=650m設計)	10,130	能越・土木
水道拡張事業費	中島地区代替水源施設設計費(県水→中島地区L=11.0km)	10,000	水 道 課

V.地域産業を支える人材プロジェクト

就農総合支援事業費	既存の支援策の拡充と、就農準備学校の設立の検討	3,000	農 林 課
県営圃場整備事業	高階地区圃場整備事業	17,450	〃
県営基幹排水対策事業	高階地区基幹排水対策特別事業(排水路L=3,460m)	31,500	〃
担い手育成土地利用	作付の連坦化の達成に応じた促進費助成(祖浜、新保町)	26,960	〃
農業参入支援事業	経営基盤整備強化、農業法人以外の法人への農業参入支援	6,283	〃

VI.地域生活を支える人材育成プロジェクト

予防接種事業費	インフルエンザ予防接種、集団予防接種、結核予防対策	62,190	健康推進課
温泉健康増進事業費	健康増進センターアスロン管理運営費(董仙会)	30,720	〃
介護事業者養成雇用促進	介護従事者就業支援、再雇用に係る資格取得の講座受講	9,286	高齢者支援
紙おむつ支給サービス	概ね65歳以上在宅寝たきり(年3回、15,000/1回)	20,000	〃

VII.市民生活を支える雇用創出プロジェクト

ふるさと雇用再生交付金	欄の国食遊館、在宅福祉基盤整備、地域資源連携旅行商品	18,856	産業政策課
緊急雇用創出事業費	ロングラン講演支援、イベント等入込、除草作業委託、空家調査	19,615	〃
七尾港湾整備事業	七尾港改修(矢田新岸壁-7.5m、大田物揚場-2.0-4.0m)	44,635	〃
地域水産物供給基盤	庵漁港(物揚場整備、舗装)、中島漁港(臨港道路、基礎杭)	204,500	水 産 課
森林整備地域活動支援	森林施業計画の認定を受けた森林に対する活動支援	10,608	農 林 課
中山間地域活性化対策	直接支払交付金(30団体・270a)、棚田保全事業等	47,034	〃

【議会質問】

※ 今議会質問は、3月6日に代表質問・一般質問、3月9・10日に一般質問が行われました。私は6日の代表質問で登壇致しましたので概ねを報告いたします。

ゲリラ大雪から見た七尾市雪害対策計画の課題と対策



質問・・・-1. 原因の分析と今後の対応。-2. 被害について市独自の援助策。-3. 市民からの携帯電話での画像送信を活かす新たなシステムづくりについての提案。



市長答弁・・・市民生活に大変ご迷惑をかけた。和倉温泉の観光客でも影響が有り、改めて市民の皆さんにお詫び申し上げます。-1. **原因**雪状況の把握不足。初動態勢の遅れ。町会と除雪業者の話し合いが不足。優先道路の事前協議不足。オペレータや機械不足、重たい雪での操作が不慣れ。**対応** 町会や救急車両、幹線道路や通学路など除雪路線や順位などの除雪計画を見直す。除雪状況の早急な把握。オペレータ技術向上の講習会や補充体制について管工事組合にも協力をお願いする。倒木処理対応機械の常備など。-2. 個人の被害の対応はむずかしい。市の普及事業の中で、一部負担を願っている物については検討する。-3. 職員のパトロールだけでは限界がある。市民からの的確な情報や状況を把握できれば、それをシステムとして取り入れ活かしていきたい。

地下水採取問題における、田鶴浜地区・高階地区への影響と対策



質問・・・「住民の安全・安心な生活環境を維持する」ひいては「社会や地域がうまく機能する様に維持運営する事」は、行政の役割の最も重要な事で有る。したがって、田鶴浜地区や高階地区への心配や不安を取り除き、一日も早く安心して日々を暮らしていただく様に努力する事は、市の責務と考える。-1.地下水調査結果から見えてきた事。-2.対応や対策。-3.地元への対応と反対要望に対し、その後、県との調整等はどうか。



市長答弁・・・-1. 高階地区は年間約 600 万tもの地下水流動量が有り、その内現在約 260 万tが揚水されている。高田地区は年間約 138 万tの地下水流動量が有り、現在約 78 万tが揚水されている。この中で両地区は、一部地下水で流通されている層が有ると思われる。この事から、両地区は同一の地下水盆だと捉えるべきではないかと言う調査結果が出た。この事を受けて、高階地区の地下水は大変豊富で有り、七尾市の水盆として大きな資源で有ると共に、その活用性の可能性を秘めている。-2. しかしどれだけでも吸い上げて良いのではなく、地下水の収支を把握する地下水観測をして行く必要がある。高田地区は加賀屋からの計画揚水量は年間 55 万tである事から、現在の高田地区での地下揚水量を年間 80 万tとすると、合わせて年間 135 万tとなる。この事は、1.7 倍の水を揚水する事となり、現在の収支バランスが崩れ低下して行く傾向が心配される。さらに揚水量と水位の観測をしていく必要がある。地下水の適正量規制についての条例制定も考える。-3. 12月議会後に、加賀屋から水量の削減や協力をすると話が有った。2月にも田鶴浜町会連合会から要望書の提出が有り、市としては地元の同意を得て進めるよう指導した。県にも連絡し相談している。

今回、私の議会質問は「七尾市の産業政策と経済再生の戦略」「七尾市における雇用情勢と取り組み、そして生活保護申請者の対応」「七尾市における定額給付金の給付と経済効果」「七尾市における定住自立圏構想と取り組み」「ゲリラ大雪から見た七尾市雪害対策計画の課題と対策」「地下水採取問題における、田鶴浜地区・高階地区への影響と対策」「七尾市の教育のあり方や方向性と取り組み」7点28項目について質問致しました。

実況生放送

■ 4月から七尾市全域のケーブルテレビサービスが開始されます。
6月からケーブルテレビで議会生中継をご覧ください。

